

埼玉エリア 4	東松山・小川・坂戸版 110,000 部発行	東松山市・比企郡吉見町・比企郡滑川町・比企郡嵐山町・比企郡鳩山町・入間郡越生町・比企郡ときがわ町・比企郡小川町・秩父郡東秩父村・大里郡寄居町・入間郡毛呂山町の全域、鴻巣市・熊谷市（旧江南町含む）・深谷市・坂戸市・比企郡川島町の一部に配布しております。 (読売新聞・朝日新聞・毎日新聞の3紙に折込)
------------	---------------------------	---

【セールスポイント】

1. 東松山市・吉見町・滑川町・嵐山町・鳩山町・越生町・ときがわ町・小川町・東秩父村・寄居町・毛呂山町の全域、鴻巣市・熊谷市・深谷市・坂戸市・川島町の一部をカバーしており、広域からの人材供給が可能です。
2. 主要道路の国道407号・254号をはじめ、幹線道路などを利用した車移動が多く、比較的通勤距離が長いことから地元通勤の方も考慮したエリア設定となっております。
3. 圏央道の開通およびインターの増加により関越自動車道・東北自動車道とのつながりができ、大手物流センターなどの動きが活発的で今後の発展が見込める地域です。

【このエリアの特性】

埼玉県の中央に位置する東松山市は、関越自動車道・東松山IC、嵐山小川IC付近には複数工業団地もあり物流が盛んな地域です。大東文化大学・武蔵丘短期大学・東京電機大学・きらめき市民大学などがあり、学生も多い土地柄です。ピオニウォーク東松山などの大型ショッピングモールも展開しております。

※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は熊谷周辺版、行田・羽生・鴻巣版、坂戸・鶴ヶ島・川越西版、上尾・鴻巣版、本庄・深谷版となっております。マイカー通勤が主体のため、隣接する地域への労働人口の移動も多く、隣接版も十分通勤圏内となります。

【他紙との比較（当版の特徴）】

当版は他紙と比較しても発行部数が多く、広域にエリアを設定し、効率的に情報を届けております。そのため求職者からの反響も期待でき、信頼感を寄せられております。